

新たな伝統を築いた 稲田学園の松明あかし

稲田学園松明づくり協力会 明るいまちづくりの会稲田地区委員会 稲田地区区長会
稲田公民館 日本工営株式会社 渡辺建設 イナダ運輸 稲田学園父母と教師の会

今年で16年目を迎えた稲田の松明あかしの取組ですが、稲田学園として開校して初めての松明あかし、今年も9年生が炎とともに完全燃焼し、新たな伝統を築いてくれました。

9月3日(月)松明づくり協力会総会から始まった「稲田学園松明あかし」の取組ですが、稲田公民館を中心に、明るいまちづくりの会稲田地区委員会、稲田地区区長会、日本工営、渡辺建設、イナダ運輸の皆様にも多大なるご協力とご支援をいただき、今年も無事終了することができました。本当にありがとうございました。

今年は、例年以上に茅刈り・竹切り・茅運び等の作業に、多くの9年生が参加し、さらに多くの保護者の協力もありました。さらには松明出発式の時には、小学生が見守る中、応援団のエールも披露され、大いに盛り上がりました。

当日も、愛唱歌の作詞を担当した岡本真夜さんにもお越しいただいて、9年生全員が声をからしながら他校に負けない応援合戦を繰り広げ、松明の炎とともに完全燃焼することができました。その中で420年余も続く伝統行事を通じて、この須賀川・稲田の良さを改めて実感することができたと思います。

今後も稲田学園に対する皆様のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

須賀川市立小中一貫教育校 稲田学園 校長 八木沼孝夫

9月8日(土) 茅刈り



10月6日(土) 竹切り・茅運び



10月27日(土) 松明製作



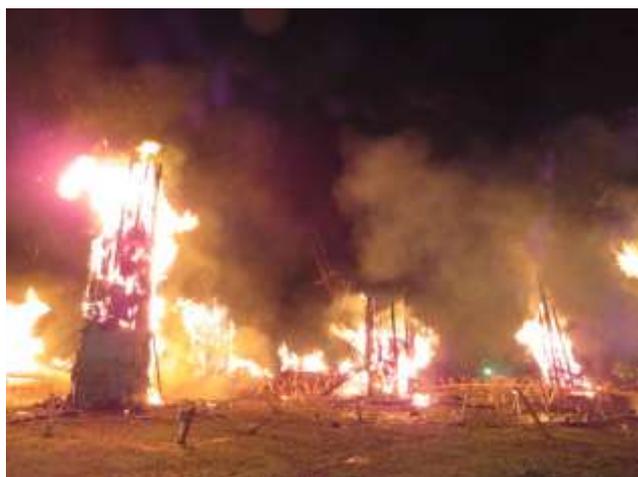
11月9日(金) 松明出発式・松明設置





11月10日(土) 松明あかし当日





松明あかしの感想

前生徒会長・点火者 ●● ●●

今年度私が点火者となり、正直不安な気持ちで一杯でした。そんな中、当日を迎えました。点火の際、ハプニングが起りましたが、9年生の熱い応援が聞こえ、とても元気をもらいました。そのおかげで、無事点火することができ、見事「完全燃焼」することができて良かったです。

応援団長 ●● ●●

今回初めて松明づくりをしました。茅刈りから本体づくりまで、様々な活動を通して、松明をつくることの大変さとみんなで一つのものを作りあげることの喜びを知りました。僕は応援団長として、応援合戦をリードしました。声が枯れるほど大きな声でがんばることができ、いい思い出ができました。行事もほとんど終わったので、これからは勉強をがんばりたいです。

応援団 ●● ●●

僕は、松明あかしの時に大東中と応援合戦の歌やエール交換したことが心に残りました。稲田学園の松明の完全燃焼のために、校歌や愛唱歌「Home」、ラッキーボーイの掛け声、岡本真夜さんの「TOMORROW」(トゥモロー)などの歌を、9年生全員がすごくがんばって応援して良かったです。いい思い出ができました。

9年2組 ●● ●●

私にとって初めての松明あかしでした。茅刈りから始まり、全ての製作工程に関わることができ、いい思い出になりました。当日の応援合戦や他校とのエール交換なども盛り上がり、松明の完全燃焼にも感動しました。9年生が一致団結した最高の思い出になりました。協力していただいた多くの方々に感謝しています。